

ウコギ科

ケヤマウコギ

Eleutherococcus divaricatus (Siebold et Zucc.) S.Y.Hu

兵庫県ランク… EX

環境省ランク… -

■ 県内分布

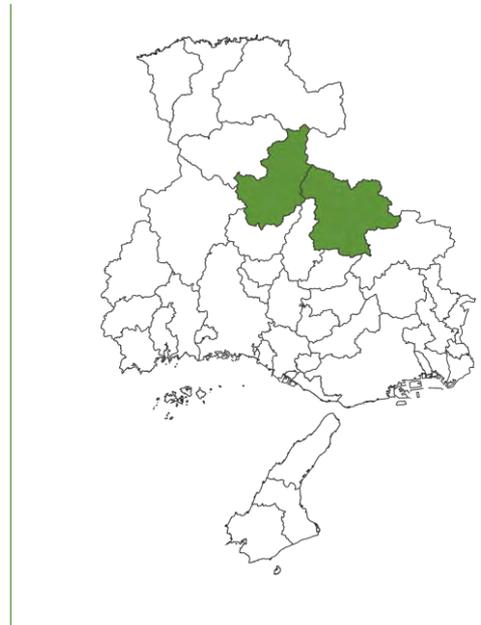
朝来市、丹波市

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性	
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布	○
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界	
		希少	○



■ 特記事項

朝来市および丹波市で確認記録があるが、長期にわたり現存が確認されていない。2020年版でBランクからEXに変更した。

■ 保護上の留意点

-

■ 種の概要

山地の林内に生える高さ2-3mの落葉低木。若枝は灰白色で縮れた短軟毛が密生し、節には長さ3-7mmの太いのがった刺がある。葉は5枚の小葉からなり、灰褐色の縮れ毛が密生し、しばしば小さな刺がある。小葉は倒卵状長楕円形、長さ4-8cmになり、表面は細毛が散生し、裏面は剛毛がやや密に生える。8月末から9月、枝先に短い円錐花序を伸ばし、1-5本の花柄の先に多くの花を散形につける。